

第5回 秋田・潟上国際音楽祭 プレ公演

3年ぶりの帰還! 新旧ウィーン・フィルメンバーらによる極上のチェロ・アンサンブルをお見逃しなく!

ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1

WIENER
CELLO
ENSEMBLE



Wiener Cello Ensemble 5+1

Program

チェロとファゴット —— 気になるあの人

Fagott und Violoncello : Das ungleiche Geschwisterpaar

ロッシニ: 「ウィリアム・テル」序曲

ヴィヴァルディ: チェロとファゴットのための協奏曲

ラロ: チェロ協奏曲より 間奏曲

モーツァルト: ファゴット協奏曲より ロンド

ハイドン: チェロ協奏曲第1番より アレグロ・モルト

フォーレ: 夢のあとに

ヴィヴァルディ: ファゴット協奏曲より ラルゴ

シュトラウスII: 無窮動

カウフマン: テニス・ポルカ

ガンゲルベルガー: 私のテディ・ベア

シュトラウスII / ヨーゼフ・シュトラウス: ビツィカート・ポルカ

ロッシニ: ファゴット協奏曲より ロンド

レハール: 君こそ我が心のすべて

フランセ: ディヴェルティスマンより ヴィヴァーチェ

ドヴォルザーク: チェロ協奏曲より アレグロ

[アンコール]

ラヴェル: ボレロ 成田為三: 浜辺の歌、秋田県民歌 他

コンサートはヘーデンボルグとドレシャルによる
日本語MCにて進行します。

2026.4/5(日) 14:00開演 (13:00開場)

あきた芸術劇場ミルハス 大ホール

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52

S席 4,000円 / A席 3,000円 / B席 2,000円 全席指定・税込

一般のチケット販売開始日 2025年12月20日(土) 10:00~

お問合せ

コンサートイマジン 03-3235-3777 (日・祝を除く10~18時)

主 催: コンサートイマジン

広報協力: ABS秋田放送

共 催: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京

特別協力: 秋田・潟上国際音楽祭実行委員会

協 力: NOAH Music

オーストリア文化フォーラム
austrian cultural forum

秋田・潟上
国際音楽祭



カウフマンから日本の皆さまへ

長い人生を過ごしてきました。

一回限りの人生の美しさを毎日よろこびを持って楽しむこと、

そのことはそもそも生きることに於いての人のつとめ(お仕事)なのですね。

そして、人生を耐えるにはユーモアが大事です。

ユーモアのある人は、楽しい人生をおくれるでしょう。

音楽で皆様によろこびをお伝えできると幸せです。

美しい楽曲を選びました。

特に後半ではウィーン・フィルのはな、デルヴォーの奏でるファゴットとチェロの

気になる関係をお楽しみいただけるよう、ユーモアも添えさせていただきます。

皆さまの心に届きますように。

どうぞ毎日を大切に、嬉しい気持ちでお過ごしくださいね。

お会いできる日を楽しみにしています。

—— ゲルハルト・カウフマン

チェロとファゴット —— 気になるあの人 FAGOTT UND VIOLONCELLO : DAS UNGLEICHE GESCHWISTERPAAR

今回の「5+1」ツアーは、ウィーン・フィルが誇る首席ファゴット奏者ソフィー・デルヴォーが“+1”としてこのアンサンブルに初めて参加します。カウフマンから届いた素敵なプログラムではチェロとファゴットという似た者同士の低音楽器が愉しく響き合います。

コンサートは日本にルーツを持つヘーデンボルクとドレシャルのふたりのMC(もちろん、日本語です!)でユーモアたっぷりに進行します。チェロ音楽の傑作を散りばめながら、名手たちが普段のステージからは想像もつかないようなチャーミングな演技表現で俳優としての一面をのぞかせます。

また、今回の秋田公演があきた芸術劇場ミルハスで開催されることを知って、カウフマンから街に因んだ音楽の演奏について提案がありました。アンコールピースとして、秋田県出身の誰もが知るあの名旋律を特別なアレンジでお贈りします。

ファゴットの美しく暖かみのある音色がフィーチャーされた特別なプログラムにご期待ください。

ウィーン チェロ・アンサンブル5+1 プロフィール

「私が長年思い描いていた夢が実現したのが2008年のことだった。夢、すなわちトラディショナルではないチェロ・アンサンブルを創ること。クラシック音楽の世界で新しい小径を作ろうとしたのだ。(G.カウフマン、元ウィーン・フィル団員)」

ウィーン・チェロ・アンサンブル5+1のメンバーは世代を越えた5人の男性と1人の女性により構成されており、演者同士が秘めた緊張感を表現する。プログラムによって衣装も配置も変わり、全員がソリストであり、アンサンブル奏者でもある。

協奏曲を含めたクラシックの傑作群を筆頭にレパートリーも幅広く、一挺のチェロを4人と4本の弓で演奏するラヴェル「ボレロ」のYouTube動画は150万再生を突破した。

ソフィー・デルヴォー
Sophie DERVAUX
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ラファエル・ドレシャル
Raffael DOLEZAL
(ウィーン放送交響楽団)

ヴォルフガング・ヘルテル
Wolfgang HAERTEL
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ゲルハルト・カウフマン
Gerhard KAUFMANN
(元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ベルンハルト 直樹 ヘーデンボルク
Bernhard Naoki HEDENBORG
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ヤン・リスカ
Jan RYSKA
(ウィーン国立歌劇場管弦楽団)

「ボレロ」の演奏は
こちらから! ▶



出演者の詳細なプロフィールは
こちらから! ▶



チケット (全席指定・税込)

S席 4,000円/A席 3,000円/B席 2,000円

アクセス



お申込み・お問合せ

コンサートイマジ 03-3235-3777



あきた芸術劇場ミルハス 018-838-5822

アートオフィスサイチ (千田佐市商店 文化事業部)
店頭・電話(水日祝日を除く8:30-17:00) 018-874-9215

さががけNewsCafe 018-874-8171 (10:00~19:00)

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 313-851]

* 出演者、プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承くださいませ